

第 1 回敦賀警察署協議会

開 催 日 時	令和 6 年 5 月 9 日（木）午後 3 時 3 0 分から
開 催 場 所	敦賀警察署 4 階講堂
出 席 者	敦賀警察署協議会員 5 名 敦賀警察署員署長以下 1 0 名

協議会の概要

- 1 協議会会長挨拶
- 2 警察署長挨拶
- 3 警察署幹部自己紹介
- 4 協議会委員自己紹介
- 5 警察署業務説明
 - (1) 警務課
 - (2) 会計課
 - (3) 生活安全課
 - (4) 刑事課
 - (5) 交通課
 - (6) 警備課
 - (7) 地域課
- 6 質疑応答



【委員】

ながら運転の危険性について、公民館等における講習会において交通課長等から講演してもらっているが、敦賀独自のケーブルテレビなどを活用した広報を実施するなど、今後より意識が浸透するよう活動をお願いしたい。

【警察】

イベントや講演等で広報活動を行う際に、ながら運転の危険性について更に広報を行うとともに、ケーブルテレビなどの活用についても今後の広報活動の参考とさせていただく。

【委員】

三方五湖における水上バイクに関して湖における安全確保のため、我々地域住民も協議会を立ち上げ様々な運動を実施していることを認識していただきたい。

ウナギの夜釣りは禁止されているが、夜間にそのような者を発見した際には、どこに通報するとよいか。

【警察】

地域住民の方々が協議会を立ち上げるなどして、様々な活動を実施していることは警察も協議会員の一員であることから承知している。

水上バイクの乗り入れに関して、安全確保のため県警の警備艇に地域課員が同乗して監視、広報、検挙活動を実施する。

密漁者を発見した際には１１０番通報をお願いしたい。

【委員】

北陸新幹線敦賀開業により、敦賀駅周辺に人が増えたが駅前交番に勤務員は何名いるのか。

また、犯罪発生抑止等のために防犯カメラは重要だと思うが、防犯カメラは個人で設置するものなのか、それとも商店街や市が設置するものなのか。

【警察】

現在、駅前交番には警察官６名と交番相談員１名が勤務している。

また、駅前交番員以外にも可能な限り部隊員を派遣するなどして増強している。

防犯カメラの設置には主に、市町の予算で設置するもの、自治会の予算で設置するもの、個人や事業所で設置するものがある。

自治体が補助金制度を設けている場合もあり、積極的な設置を推進している。

【委員】

特殊詐欺対策として行っている、コンビニへのダミーカード設置について、被害を防ぐ仕組みについて詳しく教えてほしい。

【警察】

ダミーカードについては、電子マネーカードを媒介とした詐欺が多発していることを受け、行っている対策である。

手口としては「パソコンがウイルス感染しました」や、SNSに書かれた電話番号に電話したところ「電子マネーカードを買って番号を教えてください」と言われたなどがあり、購入した電子マネーカードにかかれた番号を相手に教えることで被害に遭ってしまう。

そこで、コンビニの電子マネーカード売り場に「トロイの木馬と言われたらこのカード」「未納金と言われたらこのカード」と書かれたダミーカードを設置し、騙されている客がこのダミーカードをレジに持っていくと、店員が気づいて警察に通報することで被害を防ぐことができるという仕組みである。

現在当署管内３２店舗のコンビニが協力してくれている。

今後もコンビニと連携して特殊詐欺被害防止活動を展開していきたい。

【委員】

能登半島地震の義援金寄付に関して個人宅や事業所に怪しい電話があったり、不用品の買い取りに関し高齢者が被害に遭っていると聞く。

どのような対策をするとよいか。

【警察】

寄付する際には寄付先をよく確認していただきたい。

また、怪しい業者の電話や来訪があった際には警察に相談していただきたい。

併せて、警察ではそのような被害に遭わないよう、広報を実施する。

